

【NEWS RELEASE】

2022年2月28日

各 位

株式会社三井住友銀行

東亜グラウト工業株式会社に「SMBC働き方改革融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、東亜グラウト工業株式会社（代表取締役：山口 乃理夫）に「SMBC働き方改革融資」を実施いたしました。

「SMBC働き方改革融資」は、融資実行時にお客さまの働き方改革推進の取組状況を独自の基準で“見える化”（※）し、その結果をご提供するとともに、今後の更なる取組推進に向けた情報提供を行う融資商品です。

今回対象となりました、東亜グラウト工業株式会社に対する診断結果は、働き方改革の「グロース企業」となりました。

特に、東亜グラウト工業株式会社は、以下のような取組と実績を有しておられます。

- ① 従業員の安全・健康に重点を置き、業務に必要な運転スキルの向上に対する研修や、健康づくりを実施
- ② 過年度より活動している働き方改革委員会において、過去の改善項目のモニタリングを行い、費用対効果の検証やさらなる改善の必要性を検討している
- ③ 子育て世代の従業員の両立支援として、外部企業と連携しオンラインサロンでの相談機会の提供や柔軟な勤務体制の構築に取り組む

さらに同社では、今後のさらなる働き方改革に向け、「ビッグカンパニー」より「グッドカンパニー」を目指す（①高い顧客満足度 ②高い従業員満足度 ③継続的増収増益体質）と宣言し、具体的な取組の進化に向けた目標として、以下をコミットしておられます。

- ・2021年度までに時間外労働時間を2017年度から20%削減する
- ・年休取得の下限規制を設け、2021年度までに年休取得日数を5日以上とする

三井住友銀行では、「SMBC働き方改革融資」により、お客さまの働き方改革に向けた取組を、金融を通じて応援してまいります。

（※）“見える化”については、基準の客観性および信頼性を確保するため、本分野で豊富な知見を有する株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教）に業務を委託しております。

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。